

題字 京都伏見RC 梳道柏樹氏  
 五十にして天命を知る。  
 五十而知二天命一。

 設立 1969年4月24日  
 承認 1969年6月28日

 ■会 長 久保 豊年  
 ■幹 事 下前 嘉彦

 事務局 広島市南区松原町1-5 ホテルグランヴィア広島 6F  
 例 会 毎週木曜日 12:30 会場 ホテルグランヴィア広島

E-mail hnrcc@world.ocn.ne.jp URL https://www.hnrcc.jp/

 【本日の例会 第2440回例会】  
 2020年9月10日(木) 12:30~

## 【例会プログラム】

 点鐘  
 連続出席表彰  
 会長時間  
 幹事報告  
 委員会報告  
 同好会報告  
 ニコニコ箱の時間  
 卓話時間  
 『いつでもどこでも「ロータリーの友」』  
 会報IT委員会 委員長 浦 信一 会員  
 点鐘

## 前回例会報告

 第2439回例会  
 2020年9月3日(木) 12:30~

 点鐘  
 誕生月会員お祝い  
 会長時間  
 幹事報告  
 委員会報告  
 同好会報告  
 ニコニコ箱の時間 ニコニコ委員会  
 卓話時間  
 『誕生月会員スピーチ』  
 『新会員自己紹介』  
 榎 太持会員 / 石原 靖彦会員  
 点鐘

 【出席報告】 クラブ総務委員会  
 2020年9月3日(木) 会員総数 102名  
 出席 87名 欠席 15名

 例会ではマスク着用を義務としています。  
 アルコール消毒もお忘れなく！

 例会前後の会員同士の接触距離や時間の短縮  
 など、例会に出席する会員全員で気をつけてい  
 きましょう！

## 誕生月会員お祝い

合田尚義 会員	中川良男 会員	佐々木礼正 会員
本田善昭 会員	丸子潤一郎 会員	石原靖彦 会員
下前嘉彦 会員	赤井友昭 会員	おめでとうございます！

## 会長時間 会長 久保 豊年

先週の例会で、我がクラブのグローバル補助金奨学生として、カリフォルニア大学のパークレー校で学んでいる河野絢子さんからビデオレターが披露されました。

今月は、基本的教育と識字率の向上月間です。この中には、基本的教育と識字率向上に関連した仕事に従事することを旨とする専門職業人のための奨学金支援を強調することも含まれます。グローバル補助金奨学金制度は、ロータリー重点分野で活動する未来のリーダーを育成するためのものです。

河野さんは重点分野の中の「母子の健康」というテーマに関連分野で活躍することが期待されています。この奨学金を利用するためには、日本側では我がクラブが提唱して 2710 地区の協力が必要ですし、アメリカ側でも提唱してくれるクラブと地区の協力が不可欠です。河野さんの場合は、パークレーRCが提唱してくれました。

では、奨学金はいくらでどういう用途になるのでしょうか？

最低支給額は15,000ドル、最高支給額は40万ドルです。河野さんへは4万ドルが支給されることが決まっています。その用途ですが、パスポート/ビザ・予防接種・旅費・学用品・授業料・部屋代と食事・生活用品・現地での交通費等に限定されています。ただ、アメリカの大学の授業料はとて高額なので、4万ドルは殆ど授業料で消えるのではないかと思います。

奨学生に対しては、広島北RCとパークレーRCの双方でカウンセラーという奨学生の世話をする会員が必要となります。我がクラブでは秋山会員がこの役を引き受けてくれました。パークレーRCにもカウンセラーが用意されます。カウンセラーは、宿泊先を探したり、銀行口座の開設を手伝ったり、例会や地元の奉仕活動に招いたりという業務を行います。河野さんが、カリフォルニア大学パークレー校での学業を習得され、将来、母子の健康に関連する仕事で活躍されることを祈念して、本日の会長時間とします。

## 幹事報告 幹事 下前 嘉彦

## 《理事会報告》

\*後日、ホームページの会員ページに掲載します。

## 《お知らせ》

\*別府北RCさんから豪雨災害支援のお礼として「きな粉」を頂きましたので、お配りしています。

\*例会終了後、第1回クラブ協議会を開催します。

\*受付に置いていました他クラブの会報を今週から例会会場後方に置いてあります。

## 《BOX 配布物》

\*事業計画書

\*ガバナー月信



## 同好会報告

## ゴルフ同好会 吉良会員

\*9月例会の組み合わせ表をお配りしています。

ニコニコ箱

ニコニコ委員会

【会員出宝】

久保豊年会員・塩本会員・下前会員・濱本会員・渡部会員  
 本日はクラブ協議会が開催されます。今年度事業計画及び公式訪問フォーラムテーマについて協議致します。理事役員の皆様宜しくお祈りいたします。

**榎会員** 本日、新会員自己紹介としてお話をさせていただきます。よろしくお祈りいたします。

**石原会員**◇ 本日は誕生日のお祝いをして頂きありがとうございました。また、卓話で自己紹介をさせていただきます。

**佐々木会員** 本日、誕生日のお祝いありがとうございました。誕生日スピーチをさせていただきますので、よろしくお祈りいたします。

**本田会員** 54才になります。今更ですが、活気ある街づくりは子作りからと常々思っておりまして、頑張ります。

**合田会員** 52才になります。スピーチよろしくお祈りいたします。

**下前会員** 59才になります。これからもヨロシクお祈りいたします。

**丸子会員** 誕生日のお祝いをさせていただきます、ありがとうございました。仕事も身体も体力を維持して、頑張っていきたいと思っております。

**鈴木会員** 先週、元会員の伊藤さんにお会いしました。現在は広島空港RCの今年度会長を務められており、皆様によりよくお伝えくださいとのことでした。「伊藤は頑張ってるよ〜！」と。

**三宅会員** 私用のため、早退させていただきます。

【職業ニコニコ】

**大之木会員**★ 弊社は9月1日を持ちましてお陰様で創業100周年を迎えることができました。これも偏に皆様方のご支援ご愛顧の賜物と心より感謝いたしております。今一度、創業の精神に立ち返り皆様方のご厚情にお応えすべく決意を新たに努めていく所存でございます。今後ともどうぞよろしくお祈りいたします。

**中尾会員** 大之木さん、大之木グループさんはこの程創立100周年をお迎えになられました。これからも益々のご発展をお祈りいたします。

**池上会員** 大之木グループ様の100周年、誠にありがとうございます。次の100年に向けて大之木グループ様の益々のご発展ご祈念申し上げます。

当日計 29,000円 累計 310,000円

★=10,000円 ☆=5,000円 ◆=3,000円 ◇=2,000円



丸子潤一郎会員



石原 靖彦会員



下前 嘉彦会員



『新会員自己紹介』



榎 太持 会員  
 (株)ハックベリー 代表取締役  
 2020年7月9日入会

皆さんこんにちは、7月に当広島 RC に入会させていただきました、榎 太持と申します。

私は1955年6月に、呉市広町小坪という海岸沿いの町で生まれました。

1955年と言いますと昭和30年に当たりますがその年代は、高度経済成長が起き始める活気ある時代で、三種の神器を始めとして様々な家庭電化製品が世に出され、どんどん経済成長する世の中でした。

私の生まれた家庭は6人家族、両親と男ばかりの4人兄弟で、私は一番末っ子として育ちました。

両親の兄達に対する教育は熱心でしたが、4番目の子供となる私に対しては子育てに飽きたのか慣れたのか、放任主義で縛られることなく自由に育ててもらったと思います。

父は真面目なサラリーマンでしたし、4人の兄弟の中でも商売を始めたのは私だけの所を見ると放任主義で育った私は、幼い時から独立心は旺盛だったのだと思います。私の母も、小さい私がよく誰にでもついて行き、居なくなって大騒ぎになっていたと話していました。後に同級生と呑んで話していた時に、友達が私に教えてくれましたが、中学生の頃から将来は会社を作って商売をしたいと言うような事を言っていた、と話してくれました。私は忘れていましたが、そうであればそれは私の幼い時からの深層心理だったのかもしれない。

私の工業高校を出てからの初めての仕事は、トヨタ系のディーラーのメカニックとしてスタートしたのですが、すぐに自分に合わないと感じ、暫らくして車両販売の営業職に変えてもらいました。しかしこれが人生初めての挫折を味わうことになりました。

実地教育で先輩と一緒に営業して回るのですが、自分が訪問することを相手の顧客は歓迎もしてない良しともしない所に無理やり訪問する精神的な厳しさをとことん思い知らされた訳です。その辛さに、スポーツ界で言うイップス状態に陥って訪問営業が出来なくなりました。

結局自分自身で気持ちの修正ができないままに、仕事の厳しさをおもいきり思い知らされ人生初の挫折を味わい退社の憂き目にあったのです。

卓話時間

『誕生月会員スピーチ』



合田 尚義会員



中川 良男会員



佐々木礼正会員



本田 善昭会員



しかし20歳という若さで挫折した経験のおかげで、自分の仕事について深く真剣に考えざるを得なくなった事は幸運でした。その後、数年間迷走しながらも何とか納得出来る職にたどり着いたのが貿易関係の仕事です。その会社で10年間勤める間に現在の(株)ハックベリーの商売の基本を身に付けて行きました。会社を設立したのは1988年ですから、今年で32年になります。私の会社は家庭日用品雑貨を海外で製造し、それを輸入して卸販売をしています。

貿易業には様々な特異なリスクがあり、32年もよく続けてこれたのだと自分自身不思議に思うこともあります。思い返すと海外の製造先、国内の取引先、会社の社員スタッフと、全てにおいて人に助けられ、続けて来れたんだと実感します。

これからの将来の新しい目標もあります。数年前から医療機器のカテゴリーであるシニアグラス(老眼鏡)を海外で製造していますが、取引先のベンダー企業を通してホームセンター、ドラッグストア等、その販売先店舗が現在 2 千数百店舗になりました。これを 1 万店舗に増やしていくのが目標です。今の4倍に増やすためには商品が良いことは基本ですが、現在の店舗販売に無い新しい方法を取り入れてこそ可能になります。その一つが販売什器です。

現在アクリル素材を使ったシニアグラスの販売什器を何種類も開発していますが、什器のデザインによっては同じ商品展示スペースでも2倍から3倍の販売増になります。

小売量販店側に於いても売り場効率の競争はこれから激しくなりますから、什器開発が成功すれば競合他社に比べて圧倒的に優位になれるはずで。

こんな私の仮説を社員スタッフと一緒に少しずつ検証して目標に向かうことが今の楽しい仕事です。

私の趣味の一つはバイクに乗ること、ユーラシア大陸横断やアメリカ、ニュージーランドにもツーリングに行きました。それからヨットでセーリングすることですが、去年は琉球台湾国際ヨットレースに参戦して来ました。

海は幼いころから身近に親しんできましたから、ヨットは気持ちを癒せる場であり、私にとっては切っても切り離せないものです。海外からの旅行者が瀬戸内海を見たとき一応に言うのは多島美の素晴らしさです。

瀬戸内海の停泊先で朝焼けの空を見たり、夕日が沈むときの島影のシルエットの美しさは瀬戸内海ならではの感動があります。厳島の海に浮かぶ社殿と朱色の鳥居を海から見る光景も綺麗です。瀬戸内海の美しい自然の資産をたくさんの人に知ってもらうため、ヨットを最大限に使うことが出来たら、それが広島への貢献にもなるのではないかと考えています。



石原 靖彦 会員  
(株)ホテルグランヴィア広島  
執行役員総務部長  
2020年7月9日入会

岡山県岡山市出身  
1958年9月生まれ

現在61歳、今月の誕生日で62歳となります  
家族構成は妻一人、娘が一人で、娘はすでに嫁いでおりますので妻とワンちゃんの二人と一匹暮らし  
生まれてから中学2年までは岡山で過ごし、中学3年から当時の佐伯郡五日市町に引っ越してからは、働き出して単身赴任で数年は県外で過ごしましたが、基本は広島市で、どっぷりと広島に浸かっています。

職歴は国鉄・JR西日本と鉄道一筋で

1977年4月	日本国有鉄道(国鉄)	広島鉄道管理局大竹駅	入社
1987年	JR西日本	広島支社	総務部 経理課 情報システム
1992年	"	"	企画室(投資管理、経営計画)
1998年	"	"	広報室 チーフ
2002年	"	"	広島駅 当務総括助役
2005年	"	"	下関地域鉄道部 営業課長代理
2006年	"	"	大竹駅 駅長
2007年	"	"	広報室 室長
2010年	"	"	海田市駅 駅長
2012年	"	"	長門鉄道部 部長
2014年	"	"	広島駅 駅長

2018年5月末で広島駅長を最後にJRを退職して、再就職先として6月からホテルグランヴィア広島にお世話になっており、総務部長として現在に至る。

#### ◎鉄道に入社する経緯

先ほども話しましたが、中学2年までは岡山で過ごしておりました。

中学校に入学して何かのクラブ活動に参加しなければいけないという事で、特に写真が好きとか興味を持っていたわけではないものの、ある意味なんとなく写真とかカメラというワードに惹かれて写真部に入部しました。まったくの未知の世界であるカメラ撮影をするうち次第に興味をもつようになりました。

部活を通して仲間とも親しくなるうち、鉄道写真の撮影を趣味にしている同級生が数名在籍していることが判り、特に蒸気機関車を中心に撮影しているとのこと、気が付けばその仲間の影響で、休日等には近所の山陽線や、岡山機関区に行き、親父のカメラを持って鉄道写真の撮影に同行するようになり、次第に鉄道写真、特に蒸気機関車の魅力に引き込まれていきました。広島に引っ越して来てからも鉄道熱(撮り鉄)は冷めることなく、増すばかりとなりました。

時はまさしくSL終焉でブームとなっており、蒸気機関車を追いかけて、当時中国地方でSLの走っていた伯備線・山陰線・倉吉線・三江線等に撮影に行くようになりました。

そこで、鉄道に入社しようと決意して当時の国鉄・広島鉄道管理局の採用試験を受け無事に採用されました。その頃は、国鉄赤字も膨大な金額となっており人員整理も進めていた時で、国鉄は新入社員を採用しないと言う噂もまことしやかに流れておりました。ですから、国鉄入社が決まった時には本当に喜びました。それだけ鉄道が好きだったということの裏返しだと思います。今でも鉄道ファンですから、一年に2・3回はデジカメを提げて鉄分補給のため、写真を撮ったり鉄道に乗ったりしております。

以前は仕事で鉄道に携わってしっかりと鉄分を補給しておりましたが、JRグループとは言えホテルでは十分に補給できないこともあり、今年から全国組織である「鉄道友の会」の会員として中国支部に席を置いて、そちらで鉄分の補給をさせて頂いております。振り返って考えると、趣味が鉄道で、仕事も鉄道というのは本当に恵まれた鉄道人生だと思っております。

#### ◎鉄道での特筆すべきエピソード

##### ■2005年 下関地域鉄道部着任 下関駅舎全焼

2006年1月7日、午前1時50分ごろ、下関駅構内のプレハブ倉庫から出火、駅舎に延焼し、1942年建築の木造平屋建ての東口駅舎が全焼しました。この駅舎は特徴的な三角屋根で、下関市のシンボリックな存在でした。しかし、この屋根が煙突の役割を果たす結果となり、折からの強風にあおられて、瞬間に駅舎全体が炎に包まれました。また下関乗務員センターも全焼し、焼失面積は延べ約3,840平方メートルに及んだものの、幸いな事に人的被害はまったくなく、高架上にあるホームや

線路、架線にも屋根が煙突の役割で炎が一定方向に保たれたことにより辛うじて被害はありませんでした。私は当日駅の雪かきの支援のため、広島には帰らず下関の社宅におり、深夜の電話でたたき起こされ、到着した午前3時半すぎには下関駅・乗務員センターは全体が炎に包まれており、下関市内の消防車すべてが出動していましたが手の付けようがありませんでした。今までの人生であれほどの火柱（感覚ですがは30～50m位）を未だかつて見たことはありません。

駅舎・乗務員センターは全焼したものの、2日後の9日には通常ダイヤに戻りました。

この火災で、消失した下関駅長室に保管されていた「振鈴」が一時行方不明となりました。振鈴とは、列車が発車する際に使われていた大型の手振りの鈴で、下関駅が明治34年に開業して、大正時代まで使用され、代々引き継がれものです。

そのような貴重な品であることから何とか見つけ出すことは出来ないかと思い、金属製の大きなもので、焼け残っているか、溶解しても金属の塊が残っているのではないかと考え、消失してから10日ほど後に駅長室のあった付近を社員数名で掘り返したところ、発見することが出来ました。収納されていた木箱や柄の部分は焼失していましたが、幸いにも本体は原型を留めとりました。

そこで、焼けた柄の部分は下関駅舎の焼け残った柱の一部を切り出して加工・修復し、事件の資料として現在も下関駅にて保管されています。

復活のシンボルとして下関駅に展示されている振鈴は、レプリカとなっています。

#### ■2014年 広島駅着任 広島駅橋上化

広島駅橋上化工事についてですが、その前に広島駅の概要を説明させていただきます。

所在地は広島市南区となります。駅の住所は駅長室が在る位置で決まっており、橋上化前は南口の西側に駅長室がありましたので、南区となっております。

現在の駅長室の位置は線路上空ですが、辛うじて南区エリアとなります。ちなみに自由通路は南区、北側に一步出たペデストリアンデッキ部は東区となっております。

一日の列車の本数は、おおそで在来線で600本、新幹線で200本、入出区で200本となっており、一日の平均では約1000本の列車が行き来しております。

利用者数は一日乗降で14万人強、収入は昨年度目標で年間約500億円です。

また、社員数は駅だけで駅長以下約220人程度で（運転士と車掌は含まず）

広島の陸の玄関口として、交通の結節巨大ターミナルとしての位置付けとなっています。

広島駅橋上化工事については、2014年の着任当時は、すでに在来線の各ホームでの基礎工事が始まっており、巡回をする度に工事現場に赴任したのかと思うくらいでした。この工事は自由通路新設工事（延長 185m、幅 15m）と橋上駅舎新設工事並びに既存跨線橋撤去工事に加えて新幹線高架下改修工事と多数の工事が一度に行われる大掛かりなもので、さらに、在来線・新幹線とも営業運転をしている中での工事で工期も通常の倍程度の4年となりました。

「南北自由通路」が2017年10月29日に全面供用開始となり、広島橋上化工事と自由通路新設工事が完成となりました。

これにより橋上駅舎には中央改札口、みどりの窓口、券売機、並びに駅事務室が新設され、バリアフリー設備も整備され、加

えて総合案内所も新たにリニューアルされました。

その後、商業施設の工事は順次進められ、南北自由通路の東側のホーム上も橋上化して大規模なエキナカ商業施設「eki e」が整備されて現在の形になりました。

これからの広島駅については、地上2F部分に改札があるJR広島駅と地上にある広島電鉄の路面電車との乗り換えの利便性を高めるために路面電車がJR広島駅南口に高架方式で乗り入れる計画となっています。現在は旧駅ビルの解体が始まり、2025年春には広島電鉄の高架乗り入れ、新駅ビルの完成、そして駅ビルの上に400室規模のホテルヴィスキオも完成します。加えて駅前広場の再整備により広島駅南口が大きく生まれ変わり、利便性がさらに向上して多くの方々で賑わう魅力ある場所となることと思います。

#### ◎紹介者の久永さんのご縁

- ・広島駅橋上化に伴うJルーム（特別待合室）での壁面装飾
- ・新幹線待合室の新設に伴う壁面装飾
- ・ホテルグランヴィア広島3階に展示してある宮島の図

◎最後になりましたが、歴史と伝統のある広島北RCへの入会にあたり、ご紹介者となって頂きました、栗屋様、久永様には本当にお世話になりました。また、私の入会を快くご承諾頂きました久保会長ほか会員の皆様にも改めて感謝申し上げます。入会させて頂いたからには、広島北RCのため微力ながら貢献できるよう努力させていただきますので、よろしくお願いたします。

#### 第1回クラブ協議会開催

第1回クラブ協議会を開催し、今年度各委員会の事業計画について報告がなされた。

なお、今年度は公式訪問後のフォーラムを開催しないことからフォーラムのテーマに関するクラブの見解についても説明があった。

